

平成28年5月16日

各報道機関 御中

宮崎大学 企画総務部 広報・渉外課

第1回『マッチングのためのラウンドテーブルin宮崎』の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育研究活動並びに産学官連携活動について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、産学・地域連携センターでは、今年度より研究シーズと企業ニーズをマッチングさせる「出会いの場」として、『マッチングのためのラウンドテーブル in 宮崎』を始めます。これは、一方的に研究を発表するのではなく、「双方向性」を重視し、同じテーブルを囲んで研究者と参加者がシーズとニーズを具体的に掘り下げることを目的としています。ここから、イノベーション＝新しい価値の創造が生まれることを願い、開催することとしました。

第一回目は、宮崎大学工学教育研究部環境ロボティクス学科の田村宏樹教授です。生体信号（筋電位など）を測定し、多様な用途に展開する研究を多数手がけられています。田村教授のこれまでの研究や最新のセンシング技術などについて紹介いたします。

多様なセンサや情報処理技術による生体信号を活用した「人の動きの見える化」をテーマにした少人数の産学連携の意見交換の場として開催いたしますので、このような技術に関心がある企業様をはじめとした県民の皆様へ周知していただくとともに、取材していただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：平成28年5月27日（金）16：30～18：30

場 所：みやざき NPO・協働支援センター

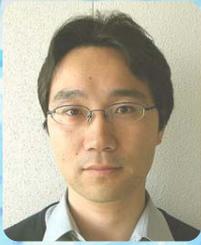
宮崎市錦町1番10号 KITENビル3階

内 容：1 研究の紹介：宮崎大学工学教育研究部 教授 田村 宏樹
2 参加者との質疑・意見交換

※ 詳細は別添チラシをご覧ください。

マッチング のための ラウンドテーブル

マッチングのためのラウンドテーブルin宮崎



田村 宏樹氏
宮崎大学工学教育研究部
環境ロボティクス学科
教授

多様なセンサーと情報処理技術による生体信号を活用した「人の動きの見える化」をテーマに、少人数の産学相談会を企画しました。この機会にお気軽にご参加ください。

※一方的なセミナー形式ではなく、テーブルを囲んで参加者の相談内容、質疑に対して双方向で行う進行形式ですが、お気軽にご参加ください。

マッチング
シーズ

生体信号「人の動き」はこう測る
使えるセンサー処理技術で様々な分野にICTを活用
最前線のセンシング技術を見てみよう

先生の略歴、職歴、指針

2000年 宮崎大学大学院修士課程（工・電気電子）修了
旭化成（株）へ入社。
2001年 富山大学・工・知能情報工学科教務職員
2006年 宮崎大学工・電気電子工学科助手、2007年助教。
2011年 准教授（2012年 工・環境ロボティクス学科准教授）
2015年 教授に就任、現在に至る。
ソフトウェア・メタ戦略の研究に従事。
障がい者の生活をサポートできる福祉機器の開発など、研究を通じて、
社会の課題を解決していけるような製品の開発につなげることを目指しています。

日時 5月27日（金）

16:30-18:30 ※終了後懇親会も予定

会場 みやざきNPO・協働支援センター

宮崎市錦町1-10 KITENビル3階
懇親会は近隣の別会場※事前か当日、会場・予算をご連絡いたします

定員 20名（事前申込みが必要です）

※具体的な相談内容がなくても参加可能です

参加費 無料

※申し込みは、氏名・会社名・連絡先（電話・FAX・メール）を
FAXまたはメールで 5月20日（金曜）までに下記へ

お問い合わせ先

宮崎大学産学・地域連携センター（担当：西片）

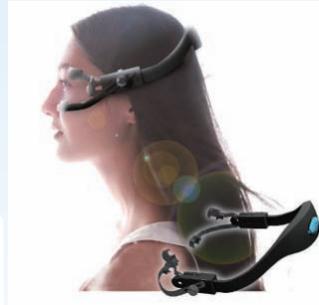
TEL 0985-58-7946 FAX 0985-58-7793
E-mail miya-miya@of.miyazaki-u.ac.jp

研究内容／取組内容

ニューラルネットワーク（脳の情報処理の働きをモデルにした人工知能のシステム）や信号処理などの技術を用いた、生体信号の解析・パターン分類に関する研究を行っています。また、その研究成果を生かして障がい者用のインターフェースの開発と実用化を目指しています。
また、カメラや加速度センサを用いた人の動き（バイオロジカルモーション）を解析・識別する研究にも興味を持っています。

研究分野（テーマ）

- ・生体信号を用いた福祉機器の開発
- ・ロコモティブシンドローム評価機器の開発
- ・自動車運転評価システムの開発
- ・人の行動を“見える化”する技術を用いたスマートアプリ
- ・センシング技術を用いた医工連携



顔にメガネ感覚で簡単に装着することができる生体信号計測装置 FARG

企業の皆様へ

課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる地域コミュニティとしてこのラウンドテーブルが機能することを希望いたします。まず宮崎にある工学系の大学として、その研究シーズの一部をご紹介します。また、産学連携をする際の注意点を大学側の目線でご紹介いたします。

所属名	●相談内容（取り組みたい・解決されたい事項） ----- ----- □具体的な相談事項はないが、参加したい ※会終了後の懇親会（会場近隣・参加費3000円以内） <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 個別相談や参加者同士の情報交換の場としてご活用ください。
氏名	
TEL	
FAX	
E-mail	